

# 2020年3月期決算説明

2020年5月29日

 山一電機株式会社

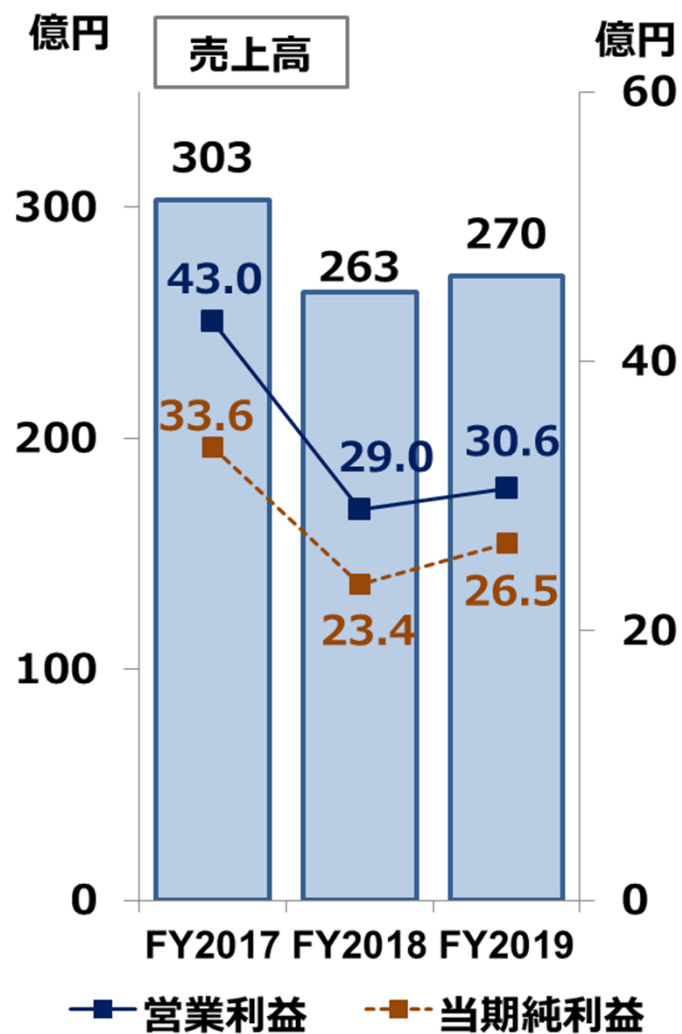
## ご説明内容

- 【1】 FY2019業績結果
- 【2】 中期経営計画の結果
- 【3】 FY2020業績見通しおよび次期中期経営計画
- 【4】 配当金について

### 本説明資料内に記載の各事業名の略称について

事業名	事業名略称
テストソリューション事業	TS事業
コネクタソリューション事業	CS事業
光関連事業	OPT事業

## FY2019通期 業績結果



単位：億円	FY2018 通期実績	FY2019			前年 同期比
		'19年5月15日 公表値	'20年2月3日 公表値	通期実績	
売上高	263	275	275	270	7
営業利益	29.0	28.0	33.0	30.6	1.6
経常利益	28.3	27.0	32.5	30.8	2.5
当期純利益	23.4	21.0	27.0	26.5	3.1
EPS (円)	105.38	97.39	125.21	123.06	17.68
BPS (円)	1004.27	—	—	1076.86	72.59
ROE (%)	10.6	—	—	11.8	1.2

為替レート	FY2018	FY2019	増減
USD (円)	110.91	108.73	▲ 2.18
EUR (円)	128.41	120.81	▲ 7.60

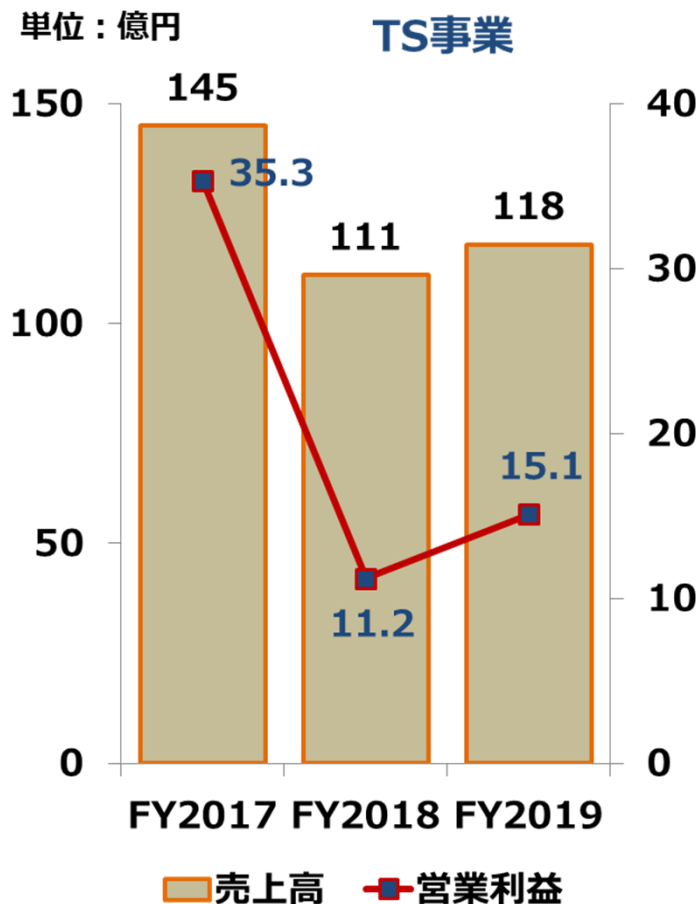
## FY2019通期 事業別業績結果

単位：億円		FY2018 通期実績	FY2019			前年 同期比
			'19年5月15日 公表値	'20年2月3日 公表値	通期実績	
TS事業	売上高	111	114	124	118	7
	営業利益	11.2	14.9	16.8	15.1	3.9
CS事業	売上高	141	145	140	139	▲ 2
	営業利益	17.4	12.1	16.4	15.2	▲ 2.2
OPT事業	売上高	11	14	11	12	1
	営業利益	0.2	0.7	0.0	0.2	0.0
その他	営業利益 (連結調整額)	0.1	0.0	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.1
合計	売上高	263	275	275	270	7
	営業利益	29.0	28.0	33.0	30.6	1.6

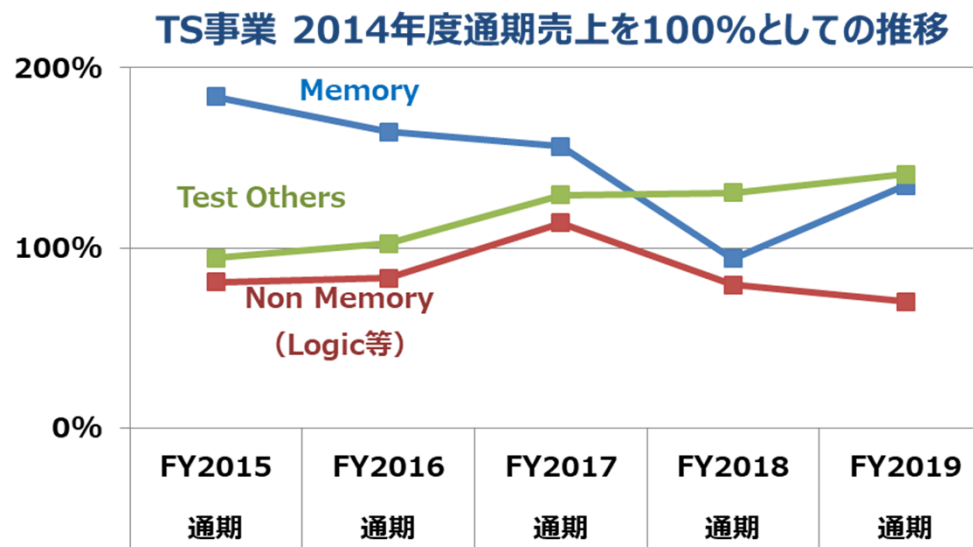
# 【1】 FY2019業績結果

## FY2019通期 TS事業業績結果

TS事業	前年同期比	期初予想達成率
売上高	107%	103%
営業利益	134%	101%



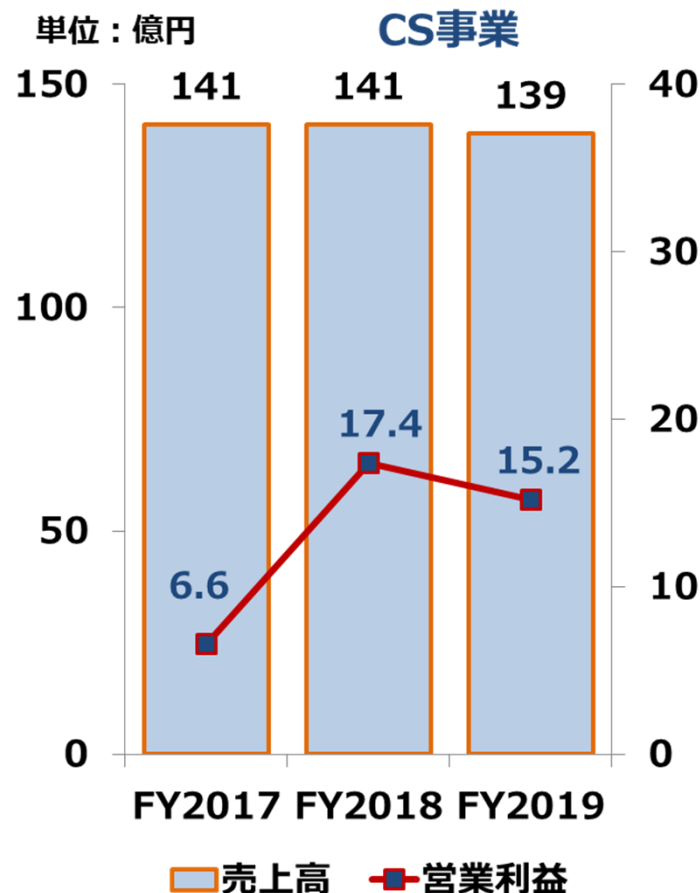
- ◆データセンタ向けを中心にメモリ半導体用ソケットは2Q以降徐々に活発化し順調に推移
- ◆テスト用ソケットはスマホ用CPU向け他が順調に推移
- ◆ロジック半導体用ソケットは自動車需要の回復の遅れと新型コロナウイルス感染症の影響を受けて売上減
- ◆フィリピンの生産工場の稼働停止（3月）により業績へ影響



# 【1】 FY2019業績結果

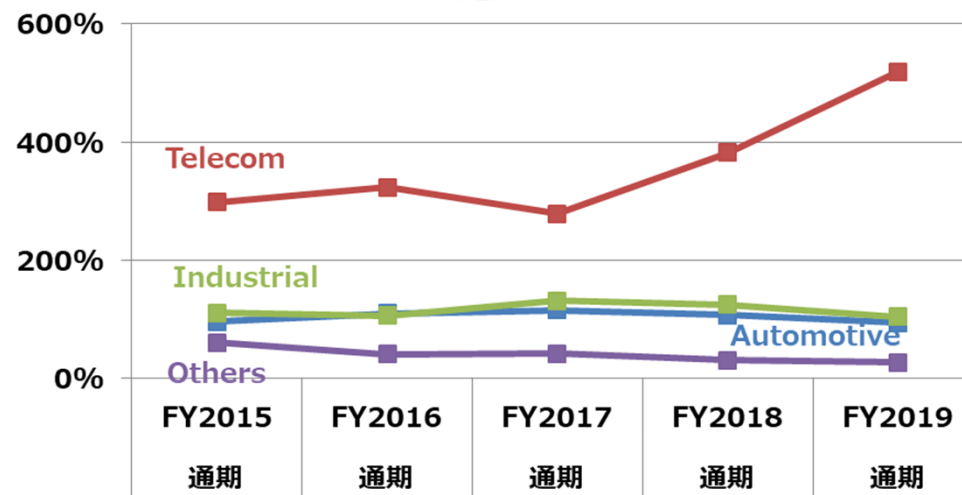
## FY2019通期 CS事業業績結果

CS事業	前年同期比	期初予想達成率
売上高	98%	96%
営業利益	88%	125%



- ◆ 通信市場向けは引き続き順調に推移
- ◆ 産機市場向けは中国市場の減速による影響を受け売上減
- ◆ 車載市場向けは欧州での生産調整の影響を受け売上減
- ◆ 第4四半期に入ってから新型コロナウイルス感染拡大によるサプライチェーンへの影響により業績に影響

CS事業 2014年度通期売上を100%としての推移



## 貸借対照表

単位：億円	2019年 3月末	2020年 3月末	増減額	注記
流動資産	176.2	189.5	13.3	現金及び預金 : 9.4億円増加 売上債権* : 4.2億円増加
固定資産	116.7	129.3	12.6	・ I F R S 第16号「リース」適用により増加
資産合計	293.0	318.9	25.9	
流動負債	60.8	66.9	6.1	
固定負債	9.3	18.4	9.1	・ I F R S 第16号「リース」適用により増加
負債合計	70.2	85.3	15.1	
純資産合計	222.8	233.5	10.7	
負債純資産合計	293.0	318.9	25.9	

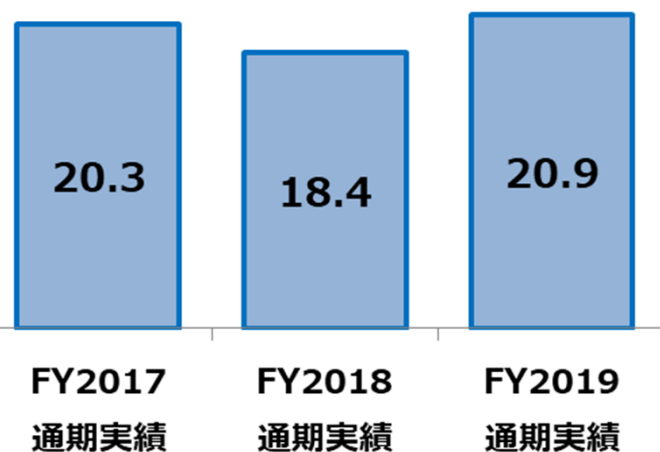
\* 売上債権 = 受取手形・売掛金・電子記録債権

## CF・設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：億円	FY2018 通期実績	FY2019 通期実績	前年 同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	42.7	46.9	4.2
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 10.7	▲ 14.9	▲ 4.2
フリー・キャッシュ・フロー	32.0	32.0	0.0
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 21.6	▲ 21.0	0.6
現金・預金	83.1	92.5	9.4

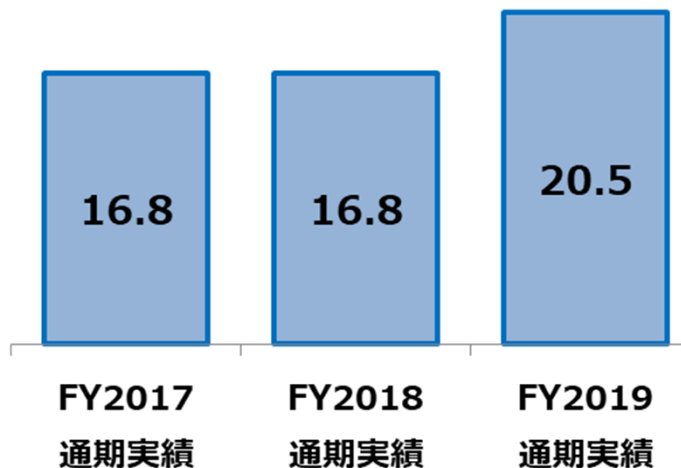
単位：億円

### 設備投資額



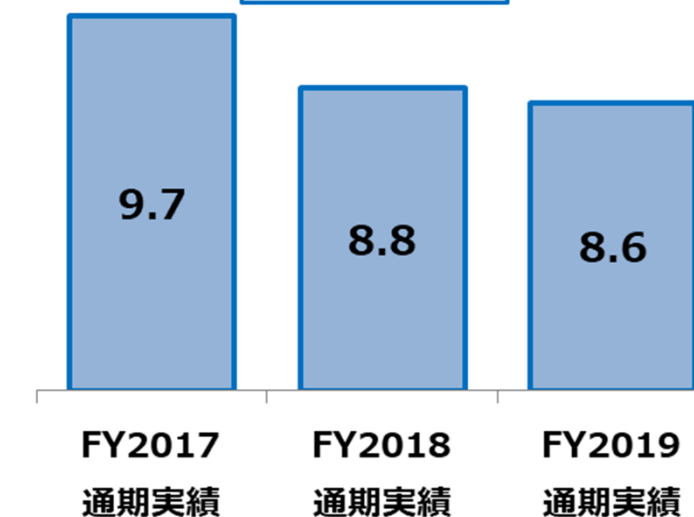
単位：億円

### 減価償却費



単位：億円

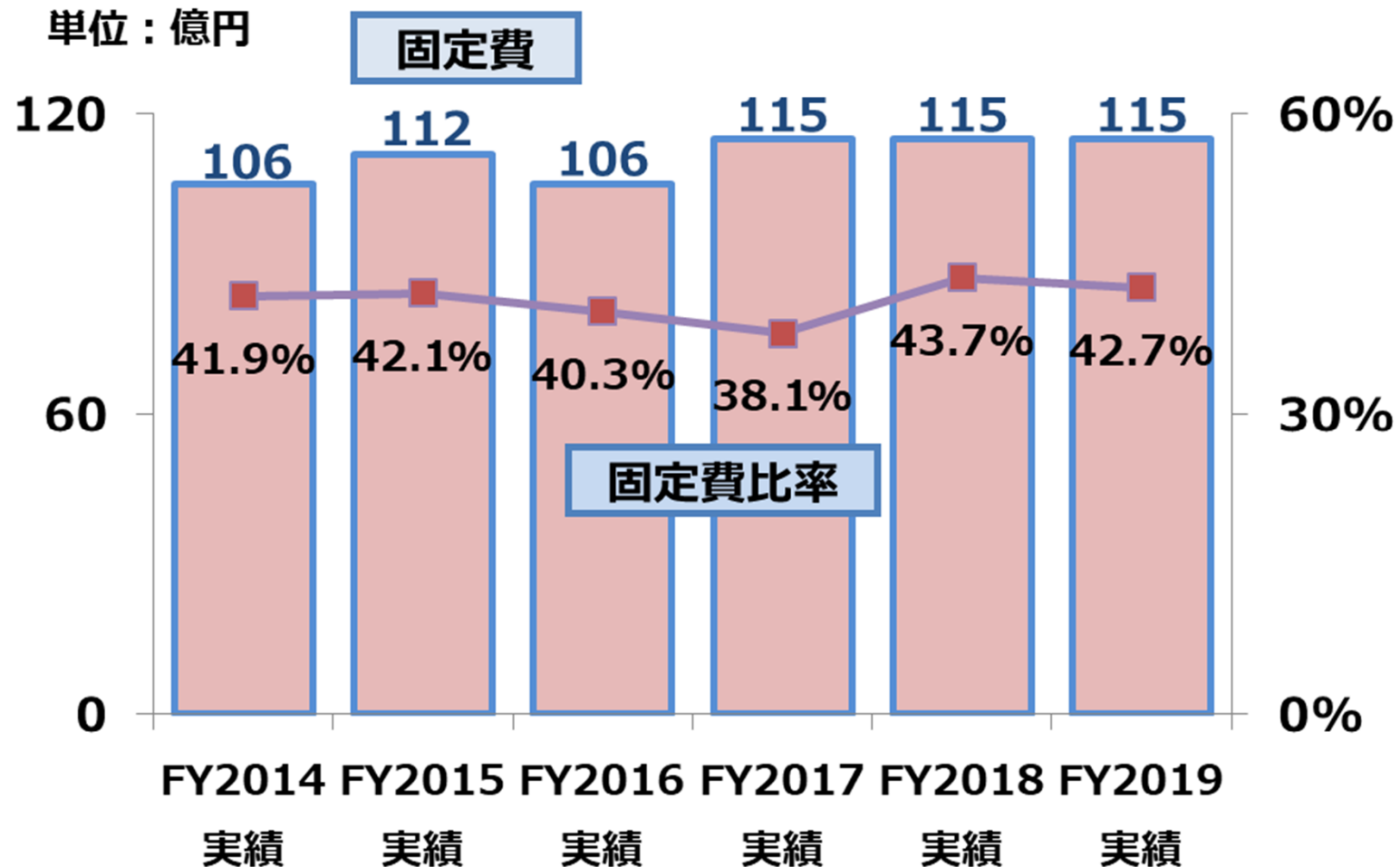
### 研究開発費





## 構造改革 固定費

### 固定費額と固定費比率



## FY2019 為替影響

通貨	2018年度 通期	2019年度 通期	増減
USDレート (円)	110.91	108.73	▲2.18
EURレート (円)	128.41	120.81	▲7.60

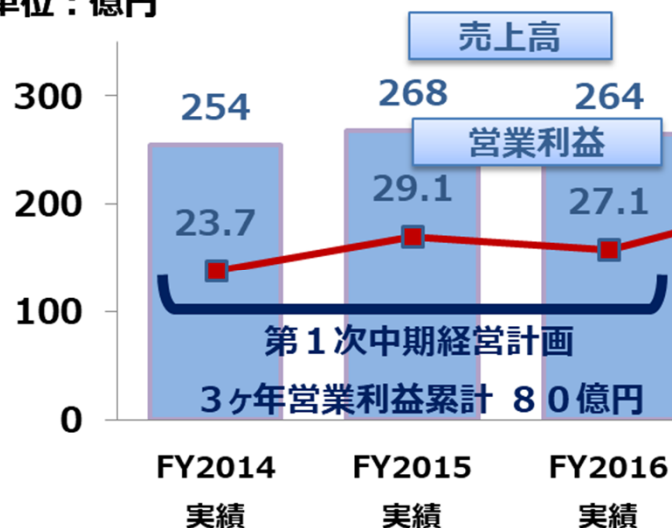


対前年同期為替影響額 (単位：億円)	
売上高	▲7.4
営業利益	▲2.4

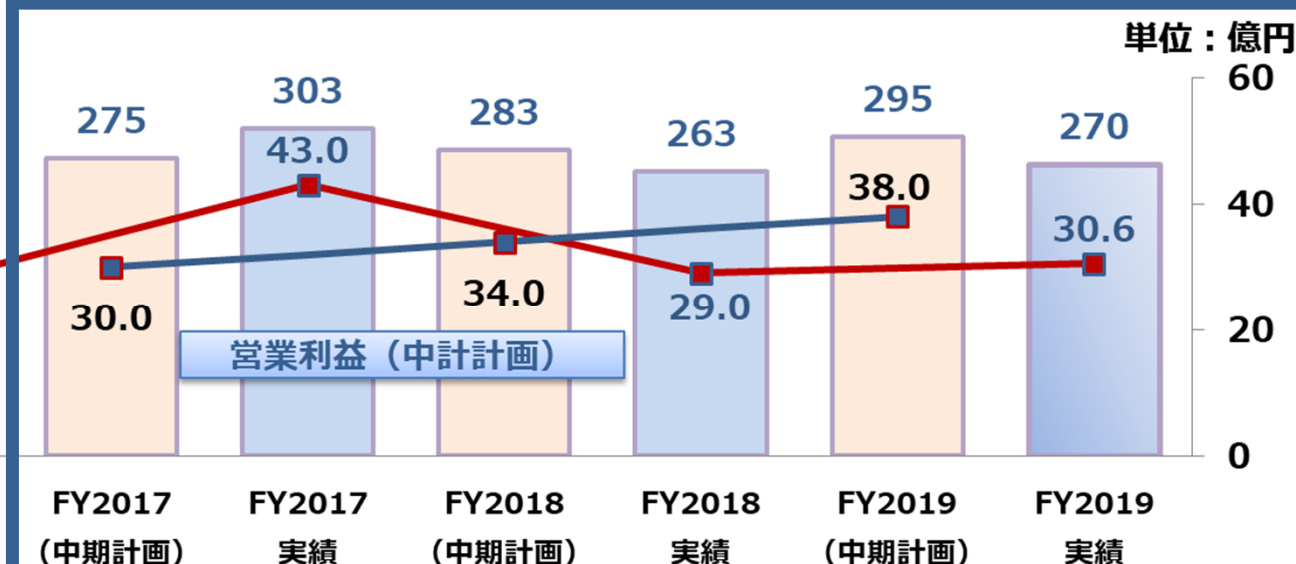
通期の為替感応度 (1円影響額/年間)	売上高影響額	営業利益影響額
USD	1.3億円	0.7億円
EUR	0.5億円	0.1億円

# 2017~2019年度 中期経営計画の結果

単位：億円



2017~2019年度 業績目標と実績



2017~2019年度 目標／実績

売上	853億円 ⇒	836億円	(98%)
営業利益	102億円 ⇒	102.6億円	(101%)

2014~2016年度 対比

売上	786億円 ⇒	836億円	(106%)
営業利益	80.0億円 ⇒	102.6億円	(128%)

中期計画目標／実績 (指標)

	目標値	2017	2018	2019
ROE	10.0%以上	16.7%	10.6%	11.8%
配当性向	30.0%以上	23.1%	30.4%	30.9%
設備投資	70.0億円 (3ヵ年)	20.3億円	18.4億円	20.9億円

## 2017～2019年度 中期経営計画の結果

**経営目標** ; お客様と共にグローバルに連携し 未来につながる製品の創造

**目指す方向** ; お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社に成長

### ★ 2019年度末 中期経営計画のゴール

- ・ T S 事業を柱に事業を進め、グローバルニッチ T O P 製品を創出し、成長し、C S 事業が第 2 の柱に成長する
- ・ グローバルの効率化を追求し、競争力を持った個性ある企業に成長する

### 結果

	2014～2016年		2017～2019度実績		(単位 ; 億円)	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上比	利益比
CS事業	395	20.4	422	39.3	<b>107%</b>	<b>193%</b>
TS事業	356	58.5	376	61.7	<b>106%</b>	<b>106%</b>

## 2017～2019年度 中期経営計画の結果

### ◆ 構造改革

	実施年月	実施内容
第1次中計	2014年9月	台湾にシンガポール販社（YES）の営業拠点（YEST）新設
	2014年12月	フィリピン工場（PMI）第2工場取得
	2016年3月	中国深圳地区 コネクタ専業工場の閉鎖（2018年9月清算終了）
	2017年1月	フィリピン工場（TSS）新工場へ移転
第2次中計	2017年6月	フィリピン工場（PMI）コネクタ生産ラインのクリーン化完了
	2018年1月	株式会社ハイエンプラ会社清算終了
	2018年3月	ドイツ販社（YED）傘下のチュニジアデザインセンター（YTE）の移転完了
	2019年2月	ドイツ販社（YED）傘下のドイツ工場（YDM）移転新工場建設スタート
	2019年6月	フィリピン工場（PMI）コネクタ成型工場新設

第1次中期経営計画：2015年3月期～2017年3月期

第2次中期経営計画：2018年3月期～2020年3月期

## FY2020 業績予想および新中期経営計画

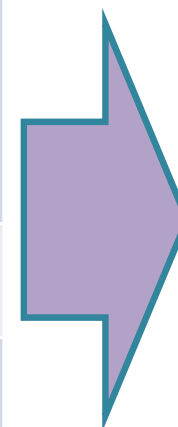
- ◆ 当社グループは、新中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）および、2021年3月期業績予想（連結）の策定を進めており、詳細を2020年5月29日に開示予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全世界的に経済活動の更なる減速が懸念され、厳しい状況が続くと見込まれている状況のなか、現時点において適正かつ合理的な計画の策定が困難な状況にあります。

そのため、2020年5月29日に予定していました公表を延期することといたしました。

## 2019年度 配当金について

FY2019の期末配当は、2020年2月3日公表値の28円の予定です。

	2019年5月15日 公表値	2020年2月3日 修正公表値	2020年5月29日 公表値
1株当たり配当金	29円 中間配当 10円 期末配当 19円	38円 中間配当 10円 期末配当 28円	38円 中間配当 10円 期末配当 28円
配当総額	---	---	813百万円
配当性向（連結）	30.3%	---	30.9%
純資産配当率（連結）	---	---	3.7%



なお、2020年3月期の期末配当につきましては、2020年6月に開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

# ご清聴ありがとうございました

(第1四半期決算発表日 2020年8月7日(金) 15:00予定)

(第1四半期決算説明会については後日ご案内を差し上げます)

## ※注意事項

本資料は、2020年5月29日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更する場合があります。

問合せ先：経営管理部広報課 古畑 利之

TEL：03-3734-7661 FAX: 03-3734-0120

<http://www.yamaichi.co.jp>

E-mail: [furuhata@yamaichi.co.jp](mailto:furuhata@yamaichi.co.jp)